

講義コード	1086	科目区分	専門教育科目(スポーツ健康福祉専攻)
(フリガナ)	スポーツジッセンシドウホウ I (バレーボール)	(フリガナ)	ニシ ヒロフミ
授業科目名	スポーツ実践指導法 I (バレーボール)	担当教員名	西 博史
英文授業科目名	Volleyball: practical coaching method of sports I		
基準年次(開講期)	3年生(前期)	履修形態	選択(中・高(保健体育)教職必修)
曜日/時限/講義室	金曜日/2時限/体育館		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	学校体育, 技術, 戦術, タイミング		
授業概要・目的	バレーボールは幅広い年代においてプレーされているスポーツである。また、学校体育等ではネット型の運動種目として取り上げられている。教員やスポーツの指導に関わる者はバレーボールの指導が求められることが多い。 そこで、本授業の目的は以下とする。 バレーボールのパス、トス、スパイクなどの基礎技術、ルール、フォーメーション等についての理解を深める。 技術指導上、留意すべき技術特性を理解し、練習方法を計画・実践する。 また、仲間と協力したチーム戦術を理解し、適用することができる。		
到達度評価の 評価項目	1)バレーボールの基礎技術におけるボールに力を伝えるための動きとタイミングを説明することができる。 2)技術を身につけるための指導・練習方法を立案することができる。 3)チーム戦術を考案し、実践することができる。		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
第2回	試しのゲーム		
第3回	ボールコントロール1 オーバーハンドパス、アンダーハンドパスの技術		
第4回	ボールコントロール2 オーバーハンドパス、アンダーハンドパスの実践指導		
第5回	ボールコントロール3 対人パスの実践指導		
第6回	ボールコントロール4 グループでのパス練習、パスの実践指導		
第7回	ボールコントロール5 スパイク技術、ブロック技術の指導実践		
第8回	ボールコントロール6 アンダーハンドサーブ、オーバーハンドサーブ、サーブの実践指導		
第9回	ボールコントロール7 サーブレシーブ、強打レシーブの実践指導		
第10回	戦術練習1 攻撃戦術の実践指導		
第11回	戦術練習2 サーブレシーブフォーメーションと実践指導		
第12回	戦術練習3 強打レシーブとブロックのフォーメーションと実践指導		
第13回	ゲーム練習1 相手に応じた戦術の選択とチーム運営		
第14回	ゲーム練習2 相手に応じた戦術の変更と実践指導		
第15回	まとめ 技術における指導方法のまとめ、チーム運営のまとめ		
教科書・参考書等	適宜資料を配付する。		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス	各回とも講義内容を確認し、参考文献・資料を読む。		
履修上の注意・ 受講条件等	遅刻厳禁		
成績評価の基準等	1)授業態度(40/100) 2)課題レポート(60/100)		
メッセージ			
オフィス・アワー	火曜日1時限		
その他			